

L'Incanto

デビューコンサート

CONCERT DEBUT

2023

11/24

fri.

会場
神戸市立東灘区文化センター
うはらホール

主催
リンカントオーケストラ
実行委員会

共催
特定非営利活動法人
リンカント

L'INCANTO ORCHESTRA

リンカント オーケストラ



指揮 Conductor
フルヴィオ・カブラ
Fulvio Capra



ピアノ Piano
ジュゼッペ・マリ奥特ティ
Giuseppe Mariotti

G.ロッシーニ:『セビリアの理髪師』より序曲
G. Rossini: "Il Barbiere di Siviglia" Overture

A.サリエリ:ピアノ協奏曲ハ長調
A. Salieri: Concerto for Piano and Orchestra in C Major

(世界初演 World Premiere)

P.ウゴレッティ:ショパンのプレリュードによる変奏曲
P. Ugoletti: Variazioni su un preludio di Chopin

F.メンデルスゾーン:交響曲第4番『イタリア』
F. Mendelssohn: Symphony No. 4 in A Major, Op. 90 "Italian"

開場18:15 開演19:00

前売 S席 ¥4,000 A席 ¥3,000 当日+¥500

大学生以下 無料席あり(先着50席 要予約)

※当日学生証をご持参ください

※未就学児の入場はご遠慮ください

ご予約・お問合せ リンカントオーケストラ事務局

■メール: lincanto2023@gmail.com

ご予約の際はお名前・席種・枚数・ご連絡先(お電話番号)
をお知らせください。

■電話: 090-5431-5397(担当:丸山)



■ご予約フォーム

協賛 株式会社ヤマハミュージックジャパン

後援 神戸市 神戸市教育委員会 イタリア文化会館-大阪



L'INCANTO ORCHESTRA *L'Incanto*

ごあいさつ

皆様、初めまして。『L'Incanto Orchestra(リンカント オーケストラ)』です。

「L'Incanto(リンカント)」とは、魔法にかけられたような、うっとりする魅力、驚き、感嘆の意味を持つイタリア語です。また、「歌っている」という意味も持ち合わせています。私たちがこの名を選んだのは、音楽家も聴衆も同じ空間で音楽を共有する人々が、リンカントな気持ちを体験できる、そんな楽団でありたいと考えているからです。機械的に技術を磨き続けるのではなく、私たちの音を通じて聴衆の五感へメッセージを届ける様々な可能性を探求するために、このプロジェクトを始動しました。私たちは、オーケストラのメンバーとお客様が調和し、音楽を共有する美しさと精神的な高揚感を生み出す工夫をしています。ぜひ若い音楽家によるエネルギッシュな音楽を体感しに来てください!



フルヴィオ・カブラ Fulvio Capra
指揮, クラリネット Conductor, Clarinet

1992年イタリア、プレーシャに生まれる。2010年にルカ・マレンツィオ音楽院を、「特に秀でた芸術性」を評され最優秀の成績で卒業。スイス・ジュネーヴ州立高等音楽院にてロマン・ギュイオに師事し、2014年に音楽修士課程を修了。その後、英国王立音楽院にてマーク・ヴァン・デ・ヴィルに師事、2015年に音楽演奏修士を取得。これまでにイタリアとヨーロッパの各国において数々のコンクールで入賞を果たす。2015年にヤマハ音楽振興財団ヨーロッパ奨学金コンクールで優秀賞を受賞し、特別ソリストとして、モーツァルト・クラリネット協奏曲を、ダミアン・イオリオ指揮による英国ミルトン・キーンズ・シティオーケストラと共演した。2019年から2023年まで佐渡裕氏率いる兵庫芸術文化センター管弦楽団、共同首席クラリネット奏者を務める。2020年には、HPACリサイタルシリーズに選抜され、ブラームスのクラリネット五重奏を演奏し好評を得る。2023年夏に開催予定のAffinis夏の音楽祭へ参加予定。2023年4月より、くらしき作陽大学クラリネット講師。2020年以降、指揮者としての活動も開始。新創設のリンカントオーケストラの指揮者として、2023年11月24日の初回記念公演にて指揮する。



ジュゼッペ・マリOTTティ Giuseppe Mariotti
ピアノ Piano

1963年生まれ。幼少よりコンサート活動をはじめ、イタリアのピアチェンツァ音楽院にてピアノ、オルガン、作曲を学ぶ。1982年ウィーン国立音楽大学在籍以来、来日までの21年間をウィーンに居する。ウィーン国立音楽大学には6年間在籍し、ピアノをハンス・グラーフ教授に師事。厳格な完全主義者としても知られ、難易度の高い演奏テクニックを必要とする作曲家、フェルッチョ・ブゾーニの音楽理論に関心を持つ。イタリアの「フェネ」レーベルにて録音されたブゾーニのピアノ曲全曲は権威ある音楽出版物でも高い評価を得ている。1999年から2003年まで彼はウィーンのみドリテン教会の音楽監督を務め、作曲家アントニオ・サリエーリの間接的な後継者として、彼に敬意を表してアンサンブル・サリエーリ室内楽オーケストラを創設。2003年よりウィーン国立音楽大学と学術交流協定を結んでいる徳島文理大学音楽学部へ客員教授として来日、2007年4月以降現在に至るまで、同校にて常任教授・音楽学部長として学生の指導にあたっている。2008年4月より2年間、神戸女学院大学客員教授。2009年以降毎年夏にウィーン国立音楽大学で行われる夏期講習会に招かれマスタークラスを担当。



パオロ・ウゴレTTティ Paolo Ugoletti
作曲 Composer

1956年イタリアのプレーシャ生まれ。母親の指導のもとでピアノに触れ、1973年にブラシア音楽院でジャンカルロ・ファッキネTTティとジョヴァンニ・ウゴリーニの指導のもとで作曲を学ぶ。シエナのキジャーナ音楽アカデミーでフランコ・ドナトーニの講座、ミラノ音楽院でジャコモ・マンゾーニの講座を受講。カリフォルニアのサンタクルーズ大学にて作曲家として活動の後、1989年よりプレーシャの「ルカ・マレンツィオ」音楽院にて作曲科の教授を務める。「サグラ・ムジカーレ・ウンブラ」との協力関係を築き、グローリア(Missa Solemnis Resurrectionis)、無伴奏合唱のマニフィカト、そして2002年にはモーツァルトのレクイエム「ラクリモーサ」と「アーメン」の完成など、数多くの作品を作曲。

ピアニストのエリザベッタ・マルコリーニによる演奏のための2つの広範なピアノ前奏曲集(フェニックスレコード)、「Terra di confini」と「la Fonte nascosta」を制作。現在までに、「Cantate」、「Viola Legends」、「Two Pianos & C」(ドメニコ・クラバツソンの共演)、「Lieder」など、彼の作品を収録した数多くのCDがリリースされている。最近では、Natalija MartynovaとAnna Ivanchukによる2台のピアノのための作品集CD、そしてFulvio Capraをソリストとするクラリネットとオーケストラのための新しい協奏曲がEMA Vinciからリリースされ好評を得る。これまでに200以上の作品を手がけており、その中には多くの協奏曲、交響曲、声楽のサイクル、そしてピアノの作品集が含まれている。

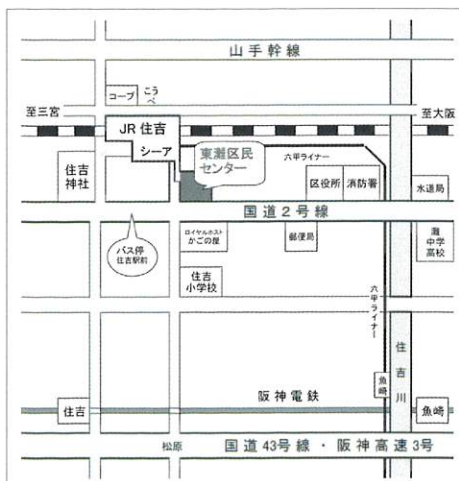
会場アクセス

■ JR・六甲ライナー
「住吉駅」下車南側へ徒歩約3分

■ バス
神戸市営バス 33・35・37・
38・39系統・阪神バス
いずれも「住吉駅前」下車
徒歩約5分

※駅より屋根付き歩道
※会場に駐車場はございません

〒658-0052
東灘区住吉東町5丁目1-16



クラウドファンディングご協力のお願い

リンカントオーケストラではオーケストラの公演・運営のためのクラウドファンディングを行っております。

詳細はReady Forサイトをご覧ください。

<https://readyfor.jp/projects/lincanto-orchestra>

プロジェクト名:

リンカントオーケストラ 初回公演クラウドファンディング!

